

# 不育症検査・治療の最新知識

—医療職者向け—

流産や死産を繰り返し、子どもを持ってない「不育症」は、専門の医療機関が少なく、検査や治療についての情報も少なく、誰にも相談できずに悩んでいる方が多いといわれています。

一方、専門外来で検査・治療をした方の8割以上が無事、出産できているともいわれ、こころの相談に対応するとともに、正確な情報を提供する必要があります。

このたび、厚生労働科学研究班により、不育症治療に関する研究が行われ、検査・治療方針がある程度整理されたことを受け、不育症の検査・治療に関する最新のエビデンスを学びます。

参加  
無料

定員  
30名

と き

平成25年6月29日(土) 10:30~12:00

ところ

ドーンセンター ~~(大阪府男女共同参画センター)~~ 中会議室2 (4F)

講師

中塚幹也 さん

岡山大学大学院保健学研究科 教授  
岡山大学病院産婦人科 不育症外来担当医  
岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」責任者



## ■講師プロフィール

岡山大学病院産婦人科で生殖医療に従事。また、不育症専門外来を開設し、不育症女性の妊娠前から周産期までを総合的に担当する。当時、不育症カップルの相談窓口があまりなかったことから、2004年の岡山県不妊専門相談センター開設時には、「不妊・不育とこころの相談室」と命名し、不育症カップルへの精神支援も積極的に推進する。日本における不育症のデータベース化を行った2008~2011年度の不育症に関する厚生労働科学研究班の委員でもある。現在、雑誌「妊産婦と赤ちゃんケア」で、不育症の基礎知識と患者支援のポイントを連載中。

平成25年度不妊専門相談センター相談員研修  
**不育症検査・治療の最新知識 —医療職者向け—**

- 日 時：平成25年6月29日（土）10:30～12:00
- 場 所：ドーンセンター 中会議室2（4F）
- 対 象：不妊専門相談センター等で、不育症相談に  
たずさわる機会のある医療職者
- 定 員：30名（先着順）
- 参加費：無料

- 申込方法：電話・FAX・E-mailにて、以下の内容  
をご記入の上、下記あてお申込みください。  
（ドーンセンターHP・財団HPからも申込み可）

①氏名 ②職業 ③年代 ④ご所属、④電話・FAX・E-mail ⑤参加動機

- 申込締切：平成25年6月21日（金）必着

※定員を超えた場合は、締切日前でも申込受付を終了します  
 ※開催日の約1週間前に、参加決定のご連絡をします

【お申込み・お問い合わせ】

**一般社団法人大阪府男女共同参画推進財団**  
**TEL:06-6910-8615**  
**FAX:06-6910-8624**  
**Email: [scdn@dwcenter.or.jp](mailto:scdn@dwcenter.or.jp)**

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49  
 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)  
 \*休館日：月曜日、祝日及び振替休日

- 大阪府不妊専門相談センター  
URL <http://www.ogef.jp/funin-osaka/>
- ドーンセンター URL:<http://www.dawncenter.or.jp>
- 財団 URL:<http://www.ogef.jp>

【会場案内】



- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅 1番出口から東へ350m
- JR東西線「大阪城北詰」駅 2号出入口から西へ550m
- 市バス「京阪東口」からすぐ
- ◎立体駐車場あり（有料）

FAX申込フォーム

（一般）大阪府男女共同参画推進財団 宛

ふりがな			
氏名	職業		
	年代	歳代	
ご所属			
ご連絡先 電話番号	(勤務先・自宅・携帯)	ご連絡先 FAX番号	(勤務先・自宅)
E-mail	(勤務先・自宅・携帯)		
参加動機 *テーマに関して 聞きたいこと、現 場での課題など			

★お申込みにあたってお預かりする個人情報は、本事業以外の目的で使用することはありません

**FAX06-6910-8624**